

沖野小学校における登校に不安や悩みがある児童・保護者への支援について

(令和6年7月11日 沖野小学校長)

沖野小学校では、「不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮すること」を前提に、全校児童に「社会的な自立に向けた支援」を実施するに当たって、全ての児童に学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整えることを目指し、以下の内容に取り組めます。

- 1 登校することに不安や悩みがある児童に寄り添い、また、保護者の皆様と協力し、教育相談や学びの継続、校内の居場所づくりに努めるとともに、学校以外の学びの場とも連携し、支援を行います。
- 2 児童や保護者で不安や悩みを感じている際は、教員（学級担任に限りません）のほか、校長・教頭、養護教諭、スクールカウンセラー、さわやか相談員などが相談支援を行います。連絡帳やお電話にてお問い合わせください。ご希望に応じて、お話のしやすい場所や時間、学校の出席者を調整します。
- 3 相談について、次のような準備をしています。
 - ◆スクールカウンセラーが、毎週月曜日に来ています。相談するには、予約が必要です。予約は直接御連絡していただくか、学級担任に相談していただくこともできます。
 - ◆スクールカウンセラーやさわやか相談員は、教員や専門職とは異なる立場で、児童のお話を聞きます。
 - ◆教職員の研修を実施し、不安や悩みを抱える児童の理解や相談能力の向上を図っています。また、学校で行うことができる支援策や学校以外の場での支援内容などの情報をいつでも提供できるよう備えています。
 - ◆教職員間の情報共有を行っています。児童が抱える不安や悩みの状況に関係する教職員の間で共有し、的確な支援が行えるようにしています。
- 4 支援について、次のような準備をしています。
 - ◆在籍学級以外の居場所として、在籍学級に入りにくさを感じている場合の居場所として、個別教室を準備しています。担任や教育相談担当と相談の上、利用を検討していきます。利用する場合は、校長，教頭，教務主任，学年の教員等で支援を行います。
 - ◆オンラインでの学習に参加する等もできます。学習用端末（クロームブック）や自宅のパソコンなどを通じて、オンラインで授業や学級活動に参加したり、その様子を見たりすることができます。
 - ◆状況に応じて関係機関との連携を図り、保護者の方に情報提供を行います。
- 5 児童が安心して学ぶことができるように、学校外施設とも連携しながら、支援を行います。主な学校外施設は「仙台市教育支援センター」のWebページにまとめてあります。教育支援センターのアドレスは以下のとおりです。
(「教育支援センター」 <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/jiyu>)

沖野小学校は、これからも、教職員が一丸となって、登校に悩みがある児童が安心して学べる場所を工夫・提供していきます。ご相談は、沖野小学校職員室（286-2831）までお願いいたします。